



名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

NO. 883



超私の奉仕

SERVICE Above Self

<本年度クラブ会長方針>

「チャレンジ」

2005～2006年度

R.I. 会長

カール・ヴィルヘルム

ステンハマール

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 草野 勝彦 URL <http://www.nagoya-osu.org> Email office@nagoya-osu.org
 幹事 鬼頭 茂成 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337
 事務局 460-0008 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル 6F

第108回例会

於 名古屋東急ホテル
2005年7月21日(木)

出席計算数 65名中 53名出席

出席率 80・54%

前々回出席率 96・92%

ロータリーソング

「四つのテスト」

指揮者 松本 哲朗

ピアノ演奏 富板 玲子

ゲスト

元受入青少年交換学生

レヴェント アーパチャー君 (ドイツ)

ニコボックス

レボ君のお出かけになりました。

日本を楽しんで下さい。

横井さんよろしくお願ひします。

草野 勝彦

レボ、再会うれしいね。高木 政義

例会を休みがちでした。少しリタビシ

ております。住田 正夫

創業日です。勝野 隆

先週は欠席でした。杉浦 令淑

本年度もよろしくお願ひします。

委員長所見をやります。よろしく。

杉本 英夫

書くなりました。皆さん(自愛)下さい。

横井 衛

柴田さん、長い間ありがとうございます。

小野 定男

鬼頭 茂成

会長挨拶

梅雨が明けて大変暑くなりました。

昨日、来日しているレヴェント・ア

ーパチャー君の歓迎会を開きましたと

ころ、多勢の人にお集りいただきあり

がございました。少し大人になっ

てきましたし、大変元気な様子で安心

しました。又、エイミー・クラッセン

さんは今月末に帰国しますが、今日が

送別会ですので、時間のある方は是非

出席して下さい。又、残念なことす

が、平成二年四月二日から我が事務

局に勤務しています柴田さんが、八月

二〇日をもって一身上の都合で退職

されることになりましたので、ご報告

します。今後の事務体制について理事

会等において鋭意協議したいと存じ

ます。

今回は、消滅時効の話をしたと思

います。皆様が取引をされています。

請求書を出し忘れたり、請求書を出す

のですが支払っていただけない場合

があると思います。

こういった場合は、請求書を毎月出

しておれば消滅時効にならないと思

う方が多いと思います。例えば、皆さ

んがスナックで飲食した場合などは、そ

の売掛金は一年で消滅時効になりま

すが、支払わない人には請求書を何度

も出すようにします。

しかし、支払わず一年が経過するや

前に請求書を出し、六カ月間以内に訴

訟を起しますと、時効は中断するこ

とになります。時効は法律上当然に時

効となるのではなく、時効の利益を受

ける人が、時効を援用してはじめて消

滅時効となります。時効であること主張

前に請求書を出し、六カ月間以内に訴

訟を起しますと、時効は中断するこ

とになります。時効は法律上当然に時

効となるのではなく、時効の利益を受

ける人が、時効を援用してはじめて消

滅時効となります。時効であること主張

せず、支払うことは勿論可能です。

消滅時効は、民事上の債権は一〇年

商事上の債権は五年ですが、飲食代金

は一年、売掛金は一年、請負代金は三

年等と定められていますから、債権の

管理について十分気をつけていた

くださいと思います。

地域活性化委員会委員長所見

横井 衛



クラブ計画書に記載されています

事業の詳細を、ご紹介申し上げます。

長所見に申し上げます。

当第2760地区内の交換学生

と米山奨学生・学友を対象に、日本

の伝統的な大道芸を通して日本の

伝統文化に触れてもらい、日本とい

う国の理解をより深めてもらうこと

をこの事業の目的としています。

この事業計画は、毎年大須の街で

繰り広げられている「大須大道町人

まつり」の企画の一つとして、大須

商店街連盟の後援を得て実施され

る。当日は、大須演芸場を貸し切り、「大道町人まつり」で演じている芸人に出演依頼する。

演目は、ガマの油売り、バナナのたたき売り、おいらん道中、等々(詳細検討中)を予定している。

また、日本の大道芸を留学生に、より理解を深めてもらうために、英語の同時通訳を付けたり、更には、留学生の友人やホストファミリー、通訳のヘルパーとして、ローテックスにも参加を呼びかけ共に楽しんでほしい。

観芸の前には、友人やホストファミリーと一緒に大須の街を散策、食事やショッピングを楽しんでもらい、日本の下町の情緒を味わってもらおう。

この事業は、必ずや留学生に日本滞在の良き思い出を残し、親日の度合を深めてもらえるものと期待している。

尚この事業は、大須RCCの国際奉仕(委)、米山奨学(委)、ロータリー財団(委)、社会奉仕(委)、新世代(委)、地域活性化(委)の6委員会の合同で実施され、およそ25名のメンバーが準備活動や会場運営、大須の街の案内役として奉仕する。

